

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公開番号】特開2009-247587(P2009-247587A)

【公開日】平成21年10月29日(2009.10.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-043

【出願番号】特願2008-98826(P2008-98826)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月16日(2011.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域を流下する遊技球を受け入れ可能な第1始動口と、

前記第1始動口への遊技球の受け入れに基づいて抽選情報を取得し蓄積する第1抽選情報蓄積手段と、

常には前記第1始動口よりも遊技球の受け入れが困難な第2始動口と、

前記第2始動口への遊技球の受け入れに基づいて抽選情報を取得し蓄積する第2抽選情報蓄積手段と、

常には第1の確率で当たりとなりうる内部的な抽選処理を前記抽選情報を基づいて1ずつ行う抽選手段と、

前記内部的な抽選処理の結果が当たりであることに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を付与する特典遊技付与手段と、

前記特典遊技を付与したのちの遊技状態を、予め定められた前記内部的な抽選処理が所定回数行われるまでの所定期間に限って、第2の確率で当たりとなりうる前記内部的な抽選処理が行われる特別遊技状態に制御する特別遊技状態制御手段と、

前記内部的な抽選処理の結果が当たりであることに基づいて、当たり演出を行い、当該当たり演出の終了後に前記特典遊技付与手段により特典遊技が付与されることを実感させる演出実行手段と、

少なくとも前記特別遊技状態に制御されている前記所定期間において、前記内部的な抽選処理の結果として当たりとなりうる抽選情報を蓄積状態の抽選情報にある場合に、当該蓄積状態の抽選情報により当たりとなりうることを発表する内示手段と、

少なくとも前記特別遊技状態に制御されている前記所定期間において、前記第1始動口よりも前記第2始動口への遊技球の受け入れが容易となるように制御する受入制御手段と

を備え、

前記抽選手段は、少なくとも前記特別遊技状態に制御されている前記所定期間において、

前記第2の確率としての、1を被除数とし且つ前記所定期間を除数とする確率よりも高い確率で前記内部的な抽選処理を行うとともに、

前記第2抽選情報蓄積手段により蓄積された抽選情報を用いて順に前記内部的な抽選処理を行い、

前記抽選処理に際し抽選すべき前記第2抽選情報蓄積手段により蓄積された抽選情報がない場合には、前記第1抽選蓄積手段によって蓄積されている抽選情報を用いて前記内部的な抽選処理を行う

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記第1始動口または前記第2始動口への遊技球の受け入れに基づいて取得し蓄積される抽選情報は、乱数である

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

所定の演出画像が表示される演出表示手段をさらに備え、

前記内示手段による発表は、前記演出表示手段にて行われるものである

請求項1または2に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するための本発明に係る遊技機は、遊技領域を流下する遊技球を受け入れ可能な第1始動口と、前記第1始動口への遊技球の受け入れに基づいて抽選情報を取得し蓄積する第1抽選情報蓄積手段と、常には前記第1始動口よりも遊技球の受け入れが困難な第2始動口と、前記第2始動口への遊技球の受け入れに基づいて抽選情報を取得し蓄積する第2抽選情報蓄積手段と、常には第1の確率で当たりとなりうる内部的な抽選処理を前記抽選情報に基づいて1ずつ行う抽選手段と、前記内部的な抽選処理の結果が当たりであることに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を付与する特典遊技付与手段と、前記特典遊技を付与したのちの遊技状態を、予め定められた前記内部的な抽選処理が所定回数行われるまでの所定期間に限って、第2の確率で当たりとなりうる前記内部的な抽選処理が行われる特別遊技状態に制御する特別遊技状態制御手段と、前記内部的な抽選処理の結果が当たりであることに基づいて、当たり演出を行い、当該当たり演出の終了後に前記特典遊技付与手段により特典遊技が付与されることを実感させる演出実行手段と、少なくとも前記特別遊技状態に制御されている前記所定期間ににおいて、前記内部的な抽選処理の結果として当たりとなりうる抽選情報が蓄積状態の抽選情報にある場合に、当該蓄積状態の抽選情報により当たりとなりうることを発表する内示手段と、少なくとも前記特別遊技状態に制御されている前記所定期間ににおいて、前記第1始動口よりも前記第2始動口への遊技球の受け入れが容易となるように制御する受入制御手段と、を備え、前記抽選手段は、少なくとも前記特別遊技状態に制御されている前記所定期間ににおいて、前記第2の確率としての、1を被除数とし且つ前記所定回数を除数とする確率よりも高い確率で前記内部的な抽選処理を行うとともに、前記第2抽選情報蓄積手段により蓄積された抽選情報を用いて順に前記内部的な抽選処理を行い、前記抽選処理に際し抽選すべき前記第2抽選情報蓄積手段により蓄積された抽選情報がない場合には、前記第1抽選蓄積手段によって蓄積されている抽選情報を用いて前記内部的な抽選処理を行うことを要旨とするものである。